富	山高等	専門学	 学校	開講年度 平成27年度 (2015年度)			授美	業科目	無機工業化	 学		
科目基礎	計報			•		,	•					
科目番号 0026					科目区分		専門 / 選択					
授業形態 授業			 受業			単位の種別と単	位数	学修単位:	2			
			7質化学工	 学科	対象学年		4					
開設期後期					週時間数		2					
教科書/教材 新しい工業化				化学-環境との調和をめざして-(足立 吟也,岩倉 <sup>=</sup>				千秋,馬場 彰夫編,化学同人)				
担当教員		<del>5</del>	田 賢生									
到達目標	Ę											
ルーブリ	Jック											
				理想的な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レ	標準的な到達レベルの目安			未到達レベルの目安		
評価項目1												
評価項目2												
評価項目3	;											
学科の至	達目標	項目	との関係	<u> </u>								
教育方法	<b>等</b>											
概要												
授業の進め	か方・方法	ŧ _										
注意点												
授業計画	<u> </u>											
		週	授	授業内容				週ごとの到達目標				
後期		1逓	酸	(1)		硫酸(性質、用途)について説明できる						
		2逓	酸	酸 (2)				硫酸の製造法について説明できる				
		3逓	酸	酸(3)				硝酸(性質、用途、製造法)について説明できる				
	340	4週	酸	酸(4)			塩酸、リン酸(性質、用途、製造法)について説明で きる					
	3rdQ	5追	1 ソ	ソーダと塩素 (1)				ソーダ灰(性質、用途、製造法)について説明できる				
		6逓	1 ソ	ーダと塩素(2)		苛性ソーダ、塩素(性質、用途)について説明できる						
		7逓	<u></u> ソ	ーダと塩素(3)		苛性ソーダ、塩素の製造法について説明できる						
		8週	] 中	間試験	第1週~7週の内容の理解度を測るために、中間試験を実施する							
		9逓	<u>答</u>	答案返却、解説								
		10		水素・アンモニア・肥料(1)				水素の製造法について説明できる				
		113		水素・アンモニア・肥料 (2)				アンモニア(性質、用途)について説明できる				
	411.0	12		水素・アンモニア・肥料 (3)				アンモニアの製造法について説明できる				
	4thQ	13)		水素・アンモニア・肥料 (4)				肥料の種類について説明できる				
		14)	<u></u>	水素・アンモニア・肥料(5)				肥料の製造法について説明できる				
		15)		期末試験				第9週~14週の内容の理解度を測るために、期末試験を実施する				
				客案返却、解説、授業アンケート 1771年 - 1771								
	1アカリ	キュ		習内容と到達								
分類			分野	学習内容	学習内容の到達	目標			到	達レベル 授業週		
評価割合					1							
		試験		発表	相互評価	態度		フォリオ	その他	合計		
総合評価割合 0				0	0	0	0		0	0		
		)		0	0	0	0		0	0		
専門的能力		)		0	0	0	0		0	0		
分野横断的能力 (				0	0	0	0		0	0		